

経験者選考採用職員(事務官)の紹介

係長級

情報流通行政局 地域通信振興課
係長

石橋 結衣

Ishibashi Yui

(令和4年度採用)



Career Step

令和4年 入省
情報流通行政局 地域通信振興課
係長 (現職)

Q. 民間企業から総務省を志望した理由は？

A. 暮らしに寄り添う総務省で、多くの人の役に立ちたかったから。

総務省を選んだ理由は、キャッチフレーズ「暮らしの中に総務省」のとおり、国民の皆様の日常生活に寄り添い、より暮らしやすい社会を実現するための仕事ができると考えたためです。総務省の所掌業務は多岐に渡り、情報通信や地方自治等様々な分野に携われることも魅力的でした。また、私は前職で自治体に出向していたため、引き続き全国の自治体の皆様とともに、地域振興・課題解決に携わる仕事をしたいという気持ちもありました。

Q. 現在、総務省でどんな仕事をしていますか？

私は、情報通信技術を用いた災害情報等の伝達効率化のため、Lアラートの活用・高度化の推進における関係者との調整業務等を行っています。Lアラートは自治体、メディア、アプリ事業者等の皆様にご利用いただいているため、関係者は多岐に渡りますが、より有意義な仕組みとすべく皆様のご意見を伺い検討を進めています。



- ① テレワークやオンラインツールを活用し、効率的に仕事ができる環境です。
- ② 1つの業務や課題を、少人数2~3人のチームでじっくり検討して進めていきます。

SCHEDULE

09:30 出勤、メールチェック

11:00 事業者との打合せ

12:00 昼休み

14:00 資料案の作成、事務作業

16:00 事業者との打合せ

Message



<総務省を志望する皆さんへ>

入省後1年が経過しましたが、当初の志望動機のとおり「地域と接点を持ち、地域の課題解決を行う」業務に携わることができており、やりがいを感じています。

私自身選考の際には不安もありましたが、面接試験で先輩職員とお話した際、難しい課題に対しても熱意を持って取り組む姿勢に感銘を受け、『こんな魅力的な方々と一緒に働きたい!』と強く感じたことを覚えています。

近年経験者採用者も多数活躍しておりますので、迷われている方はぜひ応募してみてください!

皆様と一緒に、総務省で仕事が出来ることを楽しみにしております。